

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター
平成25事業年度 年度計画評価表

項目番号			年度計画		実施状況	地方独立行政法人		評価委員会評価			
大	中	小	内容	目標 数値等		自己評価		評価	評価	評価の判断理由・評価 に対するコメントなど	
1			住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとすべき措置								
	1		<p>メディカルセンターの医療機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターを併設し、救急医療（一次・二次・三次）・急性期医療を核とした医療の提供が行える地域の中核病院を建設する。 平成26年度の開設時に146床の病床となるための内科、外科、救急科をはじめとする医療体制を整える。 千葉大学医学部・同附属病院との密接な連携を構築し、人材の確保及び病院施設の建設を行う。 4疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）4事業（救急医療・災害医療・周産期医療・小児医療）に対応した医療機能を確保するための体制を整える。 		実施	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターを併設し、救急医療・急性期医療を核とした医療の提供が行える地域の中核病院を建設し平成26年1月31日竣工引渡しを受けた。 開院時に16科となる診療体制を整えた。 内科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、精神科、救急科 千葉大学医学部・同附属病院との連携のもと、千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターのシステムを介して医師（特任教員）を確保するとともに、メディカルセンターの建設と併せて臨床教育センターに必要な設備整備をした。 4疾病4事業に対応した医療機能を有する施設整備をした。 脳卒中、急性心筋梗塞にも対応できる救急医療体制を整え救命救急センターの指定を受けた。 （平成26年4月1日） 地域災害拠点病院及びDMAT指定医療機関の指定を受けた。 （平成26年4月1日） 	3	4	<ul style="list-style-type: none"> 開院時に三次救急を行う救命救急センターの指定はもとより、地域災害拠点病院及びDMAT指定医療機関の指定まで受けたことは評価できる。 平成26年1月31日に竣工引渡しを受けた後、2ヶ月で16科となる診療体制を整えたことは評価できる。 		

2		<p>メディカルセンターの施設整備</p> <p>(1) 平成23年度の成果物である「東金九十九里地域医療センター建設工事実施設計図書」に基づき、次の建設工事を完了する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院本棟建設工事（平成25年度予定） ・外構工事（平成25年度予定） ・宿舍棟・保育所建設（平成25年度予定） ・手術室は6室とし、うち1室はハイブリッドオペ室を整備する。また、1階に救急処置手術室を、2階に外来小手術室を整備する。 		実施	<p>建設工事については、平成26年1月24日に完了検査を行い、31日竣工引渡しを受けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院本棟、エネルギー・防災倉庫棟、保育所、医師看護師宿舍（45戸）、駐車場（746台） ・手術室6室、うち1室はハイブリッドオペ手術室。このほかに1階に救急処置手術室、2階に外来小手術室を整備した。 	3	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイブリッド手術室をはじめ最先端の医療施設やドクターヘリ・ヘリポート、また、職員向けの保育所などを整備できたことは評価できる。
		<p>(2) 関係法令を順守し、許可権者等の指示に従い工事をを行う。</p>		実施	<p>関係法令を順守し、許可権者等の指示に従った工事をを行い、完了検査済証等を取得するに至った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発行為に関する工事の検査済証 発 千葉県知事 検査 平成26年1月10日 交付 平成26年1月20日 ・消防用設備等検査済証 発 山武郡市広域行政組合消防長 検査 平成26年1月16～17日 交付 平成26年1月27日 ・危険物取扱所完成検査済証 発 山武郡市広域行政組合管理者 検査交付 平成26年1月17日 ・建築基準法の規定による完了検査済証 発 日本建築検査協会(株) 検査 平成26年1月21日 交付 平成26年1月22日 	3	3	
		<p>(3) 安全に工事をを行うとともに近隣に配慮した工事計画とする。</p>		実施	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に配慮した工事計画により無事工期内に終了することが出来た。 ・工事車両の路上駐車禁止や搬入経路の指導を行い近隣に配慮した工事を実施した。 	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・安全と共に、近隣に配慮した工事が計画どおり進み、各種認可・許可を受け、開院できたことは評価できる。

	(4)	<p>以下の工事監理業務を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度の開設に向けた工程管理と出来高管理 ・設計図書に照らした施工図の作成及び設計図書と工事との照合等による品質管理 		実施	<ul style="list-style-type: none"> ・工程管理、出来高管理を行い、平成26年1月31日に予定どおり建物の竣工引渡しを受けた。 ・工事監理業務は2月28日に終了し、3月10日に完了検査を実施した。 ・工期中は工事請負者、監理者及び発注者による定例会を開催し進捗状況報告、発注内容の確認を実施し品質管理を行った。 	3	3	
	(5)	<p>許可権者等による検査を実施するとともに病院使用許可を取得し、開院準備が行える施設を整える。</p>		実施	<ul style="list-style-type: none"> ・発行行為に関する工事の検査済証 発 千葉県知事 検査 平成26年1月10日 交付 平成26年1月20日 ・消防用設備等検査済証 発 山武郡市広域行政組合消防長 検査 平成26年1月16-17日 交付 平成26年1月27日 ・危険物取扱所完成検査済証 発 山武郡市広域行政組合管理者 検査交付 平成26年1月17日 ・建築基準法の規定による完了検査済証 発 日本建築検査協会(株) 検査 平成26年1月21日 交付 平成26年1月22日 (再掲) ・病院使用許可 (146床) 発 千葉県知事 検査 平成26年2月17日 交付 平成26年2月27日 	3	3	

3		メディカルセンターの設備整備						
	(1)	関係法令を順守し、許可権者等の指示に従い工事を行う。		実施	許可権者等の指示に従った工事を行い、完了検査証等を取得するに至った。 ・消防用設備等検査済証 発 山武郡市広域行政組合消防長 検査 平成26年1月16～17日 交付 平成26年1月27日 ・危険物取扱所完成検査済証 発 山武郡市広域行政組合管理者 検査交付 平成26年1月17日 (再掲)	3	3	
	(2)	安全に配慮した工事計画とする。		実施	・安全に配慮した工事計画により無事工期内に終了することが出来た。 (再掲)	3	3	・安全と共に、近隣に配慮した工事が計画どおり進み、各種認可・許可を受け、開院できたことは評価できる。
	(3)	以下の工事監理業務を行う。 ・平成26年度の開設に向けた工程管理と出来高管理 ・設計図書に照らした施工図の作成及び設計図書と工事との照合等による品質管理		実施	・工程管理、出来高管理を行い、平成26年1月31日に予定どおり建物の竣工引渡しを受けた。 ・工事監理業務は2月28日に終了し、3月10日に完了検査を実施した。 ・工期中は工事請負者、監理者及び発注者による定例会を開催し進捗状況報告、発注内容の確認を実施し品質管理を行った。 (再掲)	3	3	
	(4)	許可権者等による検査確認を実施し、開院準備が行える設備を整える。		実施	・消防用設備等検査済証 発 山武郡市広域行政組合消防長 検査 平成26年1月16～17日 交付 平成26年1月27日 ・危険物取扱所完成検査済証 発 山武郡市広域行政組合管理者 検査交付 平成26年1月17日 (再掲)	3	3	
	(5)	主要な放射線関連医療機器等の整備計画の見直し、更新を図り、メディカルセンターの医療機能を十分に発揮できる医療機器を導入		実施	メディカルセンターに必要な放射線関連医療機器については費用対効果を考慮し、開院時に必要なものとして以下の機器	3	4	・三次救急に対応した放射線機器をはじめ最先端の医療機器等を整

		<p>する。また、費用対効果や導入時期についても精査を行う。</p> <p>(主要な放射線関連医療機器：一般撮影装置、X線TV撮影装置、血管撮影装置、コンピュータ断層撮影装置、磁気共鳴断層撮影装置、ポータブル撮影装置、PACS等)</p>		<p>を導入した。</p> <p>X線一般撮影装置 2台 X線TV装置 1台 バイプレーンX線血管造影装置 1台 ハイブリッド手術室対応血管造影装置 1台 IVR-CT装置(アンギオCT) 1台 X線CT装置320列 1台 MRI(1.5T) 1台 ポータブルX線撮影装置 2台 DR画像処理システム 1式 3D画像処理システム 1式</p>			<p>備できたことは評価できる。</p>
4		<p>メディカルセンターの人材確保</p>					
	(1)	<p>人材の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師に関しては、千葉大学医学部・同附属病院と共同の臨床教育システム(千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センター)を応用した医師派遣システムを導入するため、千葉大学医学部・同附属病院と共同して、臨床教育センターの設置事務を進める。 ・看護師に関しては、人材確保のための専門体制を整えるとともに、募集活動をより一層強化する。 ・将来に向けた看護師の育成と安定的な確保を図るため奨学金制度を推進する。 ・看護実践の場においてリーダーとなる人材を育成・確保し高水準の看護を提供するため、認定看護師の資格取得のための支援を推進する。 ・千葉大学、千葉県立保健医療大学、城西国際大学等の教育機関と連携し、引き続き、看護師、薬剤師その他の人材の確保の基盤 	<p>実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医師に関しては、千葉大学医学部・同附属病院との連携のもと、千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターを設置し、臨床教育センターのシステムを介して医師(特任教員)を確保した。 <p>平成25年4月 部長 2名 (特任教授1・特任准教授1)</p> <p>平成26年1月 部長 1名 副部長 1名 (特任教授1・特任准教授1)</p> <p>(平成26年4月) 部長 5名 副部長 4名 医長 13名 医員 3名 (特任教授5・特任准教授1・特任</p>	3	4	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県内、山武長生夷隅圏内の医師・看護師不足の状況の中、医師29名、看護師130名を確保できたことは評価できる。 ・麻酔科については、非常勤医師等により手術等の対応ができていたとのことであるが、予定する常勤医師を確実に確保していただきたい。 ・新設の病院は、多くの人の集まりであり、定着が課題となり、看護の質の担保が定

		<p>を整える。</p>		<p>講師 3・特任助教 12・直接雇用 4) 平成 25 年度採用実績 29 名</p> <ul style="list-style-type: none">・看護師に関しては、昨年度に引き続き看護部長を中心に募集体制を整え、看護師養成施設等の訪問及び就職説明会等を実施した。 <p>訪問施設総数 60 施設 施設へのパンフレット・求人票の送付 110 通</p> <ul style="list-style-type: none">・看護師に関しては、以下のとおり採用し、開院時は 130 名となった。 <p>平成 25 年度採用 70 名 (平成 24 年度以前の採用 7 名) (平成 26 年 4 月 1 日採用 53 名)<ul style="list-style-type: none">・看護師養成機関学生奨学金制度に関しては、以下のとおり給付した。<p>奨学金給付者 30 名 (計画 30 名) 内訳</p><p>平成 26 年 4 月採用予定 12 名 平成 27 年 4 月採用予定 10 名 平成 28 年 4 月採用予定 8 名</p><ul style="list-style-type: none">・(参考) 東金市看護師養成修学資金貸付条例による奨学金制度(上記とは別の城西国際大学看護学部学生を対象とした東金市・九十九里町による奨学金制度)<p>奨学金給付者 30 名 (計画 30 名) 内訳</p><p>平成 28 年 4 月採用予定 15 名 平成 29 年 4 月採用予定 15 名</p><ul style="list-style-type: none">・認定看護師資格取得支援として、平成 24 年度に応募のあった「救急看護認定看護師」1 名及び「糖尿病看護認定看護師」1 名に対し、引き続き支援を行った。なお、25 年度において新たに 2 名を公募したが対象者はいなかった。</p>		<p>着・確保につながる。今後も認定看護師等の公募や支援を引き続き行っていただきたい。</p>
--	--	--------------	--	--	--	---

								・昨年度に引き続き、千葉大学・千葉県立保健医療大学・城西国際大学とは、訪問・説明会・看護師研修の施設利用等を通じて人材確保の連携を図った。			
	(2)	開院に向けた他院における教育研修体制の整備、運用									
		千葉大学医学部・同附属病院及び千葉県病院局と連携し、平成26年度の開設に向けて医師、看護師等が事前に実地での他院における教育研修が出来る制度を整備、運用する。	実施	開院準備のため看護師の教育研修を、千葉大学医学部附属病院、千葉県立病院で実施した。 千葉大学医学部附属病院 10名 千葉県がんセンター 3名 千葉県救急医療センター 2名 千葉県こども病院 1名 千葉県循環器病センター 4名 千葉県立東金病院 3名	3	3					
5		医師会や地域の医療機関等との連携									
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域完結型の医療提供を行うため、行政機関と連携し、県及び郡医師会、近隣医療機関等と急性期医療や慢性期疾患に対する医療等の医療機能の役割分担を推進する取組を進める。 ・夜間休日急病診療、二次救急輪番について、関係行政機関との協議を図り、将来に向けた救急医療提供体制を構築する取組を進める。 	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・メディカルセンター医師が県立東金病院にて診療参加し、医療機能の役割分担を進めるとともに引継ぎを行った。 診療参加 34回 医師3名 引継協議 平成26年3月7日 ・山武長生夷隅医師会医師や消防・行政機関等に対し、メディカルセンターの役割や機能に対する講演や意見交換を行った。 山武郡市医師会主催 平成25年11月12日 茂原市長生郡医師会主催 平成25年7月31日 山武広域行政組合主催 平成25年11月6日 ・地域医療連携室準備担当者である医療ソーシャルワーカーが地域医療機関を訪問し、医療状況の把握と医療連携の取り 	3	3	・計画どおり連携を進めており、また、次年度につながる実績について評価できる。				

					<p>組みを進めた。</p> <p>訪問施設数 42施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディカルセンターと地域の医療機関等との医療連携を円滑に進めるため、「山武長生夷隅保健医療圏における地域医療連携会議」に出席し、意見交換を行った。 ・「二次救急医療輪番制検討協議会」に参加し、平成26年度からの二次救急輪番の参加を決定した。 		
2		業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置					
	1	効率的で財政上も健全な運営方法の確立					
		<ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザルにより選定したネットワーク業者及び電子カルテを中心とした情報システム業者と、契約に向けての調整等を行い開院時に支障の無いよう整備を行う。 ・開院後の収支を考慮し、各種業務委託等の業者を選定し、年度内に契約を行い開院に備える。 	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークシステム構築及び電子カルテを中心とした情報システムを導入し、システム仕様の調整等を行い、開院に対応したシステム整備を完了した。 ネットワークシステム構築業務 ネットワンシステムズ(株) 平成26年2月25日締結 電子カルテ等情報システム導入業務 富士通(株)千葉支社 平成26年2月25日締結 ・各業務委託について契約締結し開院に向けた体制を整えた。 外注検査(検体検査)業務 (株)エスアールエル 平成26年3月24日締結 外注検査(微生物学的検査・病理学的検査)業務 (株)サンリツ 平成26年3月24日締結 物流管理業務等運営業務 アルフレッサメディカルサービス(株) 	3	3	

		平成22年度に策定した人事評価制度、給与制度、退職金制度、前歴加算制度等の各基本方針を定めた人事制度基本設計に基づき、地方独立行政法人としての有利性を生かした人事・給与制度の仕組みづくりを進める。	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の給与制度を整えるため、給与規程等を整備した。 ・在職中の貢献度を反映しやすくするため、退職金の算定方法にポイント制度を取り入れた。 	3	3	
3		会計制度の整備と運用					
		地方独立行政法人の財務会計制度を生かし、柔軟な運用が行えるよう会計規程の見直しや、帳簿組織を確立するために更なる精査・検討を行う。	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・地方独立行政法人会計基準に適した財務会計システムを導入した。 <p>財務会計システム導入 ぎょうせい(株) 平成25年9月1日締結</p>	3	3	
3		財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置					
	1	健全な経営基盤の確立					
	(1)	権限と責任の所在を明確にした組織の確立					
		平成25年度までに病院開設後必要となる組織計画を策定するため必要な検討等を行い、これに基づく職員採用計画を策定する。	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度までを計画期間とする第2期中期計画の策定にあたり、職種ごとの採用予定人数を定めた。 	3	3	
	(2)	経営情報システムの構築					
		<ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザルにより選定したネットワーク業者及び電子カルテを中心とした情報システム業者と、契約に向けての調整等を行い開院時に支障の無いよう整備を行う。(再掲) ・本メディカルセンターに最適な財務会計システムを導入する。 	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークシステム構築及び電子カルテを中心とした情報システムを導入し、システム仕様の調整等を行い、開院に対応したシステム整備を完了した。 <p>ネットワークシステム構築業務 ネットワンシステムズ(株) 平成26年2月25日締結</p> <p>電子カルテ等情報システム導入業務 富士通(株)千葉支社 平成26年2月25日締結 (再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方独立行政法人会計基準に適した財務会計システムを導入した。 <p>財務会計システム導入 ぎょうせい(株) 平成25年9月1日締結 (再掲)</p>	3	3	
2		支出の適正化					

	(1)	建築関連 機能及び効率性のバランスを考慮して作成した実施設計に基づき、建設費抑制の方針を順守した建設工事を実施する。	実施	建設費抑制のための仕様変更を実施し、機能・効率性を考慮して建設工事を進めた。	3	4	・建築費の高騰や建築業界の人材不足など社会情勢を考慮すると、建設費抑制のための仕様変更を実施、機能・効率性を考慮して建設工事を進めたことは評価できる。						
	(2)	人件費関連 医師、看護師等の給与等については、非公務員による運営であることを踏まえた給与制度の構築を進める。	実施	・医師の給与制度を整えるため、給与規程等を整備した。 ・在職中の貢献度を反映しやすくするため、退職金の算定方法にポイント制度を取り入れた。 (再掲)	3	3							
	(3)	経営シミュレーションの実施 医療制度、診療報酬制度の改定等にあわせ、将来的な財務内容の適正化及び健全化の見直しを立てるため、随時経営シミュレーションの見直しを行う。	実施	平成29年度までを計画期間とする第2期中期計画の策定にあたり、35年度まで(10年間)の予算、収支計画、資金計画を作成した。 今後も必要に応じて経営シミュレーションの見直しを行うこととする。	3	3							
4		その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置											
	1	実施スケジュールの確立 平成25年度の実施スケジュールは次のとおりとする。 <table border="1" data-bbox="338 1018 925 1353"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理運営体制</td> <td>事業執行体制の拡充強化</td> </tr> <tr> <td>施設建築関係等</td> <td>建築工事 工事監理 主要医療機器設置 物品調達(開院時に必要なもの) 各種業務委託の業者選定</td> </tr> </tbody> </table>	項目	平成25年度	管理運営体制	事業執行体制の拡充強化	施設建築関係等	建築工事 工事監理 主要医療機器設置 物品調達(開院時に必要なもの) 各種業務委託の業者選定	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・開院前年度にあたり、事務部門のほか薬剤、検査、放射線部門等の組織、人員体制を整えた。 ・東千葉メディカルセンター建設工事及び工事監理業務を実施し竣工引渡しを受けた。 ・開院に必要な医療機器の設置と物品調達を行った。 ・開院に必要な業務委託契約を実施した。 ・医師に関しては、千葉大学医学部・同附属病院との連携のもと、千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターを設置し、臨床教育センターのシステムを介して医師(特任教員)を確保 	3	4	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県内、山武長生夷隅圏内の医師・看護師不足の状況の中、医師29名、看護師130名を確保できたことは評価できる。 ・人員確保、教育等、綿密なスケジュールの下に実施し、ほぼ計画どおり実施・開院できたことは評価できる。
項目	平成25年度												
管理運営体制	事業執行体制の拡充強化												
施設建築関係等	建築工事 工事監理 主要医療機器設置 物品調達(開院時に必要なもの) 各種業務委託の業者選定												

<p>医師確保</p>	<p>臨床教育センターの設置事務 平成25年4月予定 医師 特任教授 1名 医師 特任准教授 1名 平成26年1月予定 医師 27名</p>		<p>した。 平成25年4月 部長 2名 (特任教授1・特任准教授1) 平成26年1月 部長 1名 副部長 1名 (特任教授1・特任准教授1) (平成26年4月) 部長 5名 副部長 4名 医長 13名 医員 3名 (特任教授5・特任准教授1・特任講師3・特任助教12・直接雇用4) 平成25年度採用実績 29名 (再掲)</p> <p>・看護師に関しては、以下のとおり採用し、開院時は130名となった。 平成25年度採用 70名 (平成24年度以前の採用 7名) (平成26年4月1日採用 53名) (再掲)</p> <p>・看護師に関しては、昨年度に引き続き看護部長を中心に募集体制を整え、看護師養成施設等の訪問及び就職説明会等を実施した。 訪問施設総数 60施設 施設へのパンフレット・求人票の送付 110通 (再掲)</p> <p>・看護師養成機関学生奨学金制度に関しては、以下のとおり給付した。 奨学金給付者30名(計画30名) 内訳 平成26年4月採用予定 12名</p>		
<p>看護師等のコメントの確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度採用予定看護師 52名 ・平成25年度看護師募集数 70名 ・看護師確保のため、パンフレット等を活用したPR活動、看護師養成機関等の訪問や説明会の実施 ・看護師奨学金制度を活用した学生・大学院生への奨学金の支給 ・認定看護師資格取得費用支給要綱に基づく資格取得支援 				

- ・平成25年度採用看護師の千葉大学医学部附属病院及び千葉県立病院での看護師研修派遣
- ・開設に向けた看護体制の整備
- ・看護手順、マニュアル等の整備
- ・研修計画の立案と実施
- ・平成25年度予定 コメディカル
 - 薬剤師 8名
 - 臨床検査技師 8名
 - 放射線技師 8名
 - 管理栄養士 1名
 - 臨床工学技士 2名
 - 理学療法士 4名
 - 医療ソーシャルワーカー 2名
- ・平成25年度予定 事務職 16名(電気技師2名含む)

平成27年4月採用予定 10名
平成28年4月採用予定 8名
(再掲)

- ・(参考) 東金市看護師養成修学資金貸付条例による奨学金制度(上記とは別の城西国際大学看護学部学生を対象とした東金市・九十九里町による奨学金制度)奨学金給付者30名(計画30名)

内訳

平成28年4月採用予定 15名
平成29年4月採用予定 15名
(再掲)

- ・認定看護師資格取得支援として、平成24年度に応募のあった救急看護1名及び糖尿病看護1名に対し、引き続き支援を行った。なお、25年度において新たに2名を公募したが対象者はいなかった。(再掲)
- ・開院準備のため看護師を、千葉大学医学部附属病院、千葉県立病院で教育研修を実施した。

千葉大学医学部附属病院 10名
千葉県がんセンター 3名
千葉県救急医療センター 2名
千葉県こども病院 1名
千葉県循環器病センター 4名
千葉県立東金病院 3名
(再掲)

- ・4月にICU10床、HCU10床、一般病棟1病棟とし、5月及び8月に各1病棟ずつ開棟する看護体制計画を策定した。
- ・看護部を中心に、看護手順、看護マニュアルの整備を進めた。

					<ul style="list-style-type: none"> ・新人看護師の採用時研修計画を策定した。 ・コメディカル職員（看護師除く）及び事務職の募集を行い、以下のとおり確保した。 <ul style="list-style-type: none"> 薬剤師 9名 臨床検査技師 11名 放射線技師 10名 管理栄養士 2名 臨床工学技士 3名 理学療法士 3名 作業療法士 1名 医療ソーシャルワーカー 1名 事務職 13名 <p>（平成26年4月採用含む）</p>										
2	財政負担の原則														
	施設及び設備に関する計画（平成25年度）			実施	東金市及び九十九里町からの負担金、貸付金及び千葉県からの補助金を財源として、施設設備を行った。	3	4								
	施設及び設備の内容	予 定 額	財 源												
	工事監理委託費 建設工事請負費 医療機器等整備費	総額 9,623 百万円	東金市及び九十九里町からの負担金、貸付金及び千葉県からの補助金		<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設及び設備の内容</th> <th>支出額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事監理委託費</td> <td>総額</td> </tr> <tr> <td>建設工事請負費</td> <td>9,618</td> </tr> <tr> <td>医療機器等整備費</td> <td>百万円</td> </tr> </tbody> </table>	施設及び設備の内容	支出額	工事監理委託費	総額	建設工事請負費	9,618	医療機器等整備費	百万円		
施設及び設備の内容	支出額														
工事監理委託費	総額														
建設工事請負費	9,618														
医療機器等整備費	百万円														
3	地域に対する広報等														
	<ul style="list-style-type: none"> ・東金市及び九十九里町と協議し、メディカルセンターの整備状況等を定期的に広報する。 ・住民に開かれたメディカルセンターとするため、情報提供と情報公開を推進する。 			実施	<ul style="list-style-type: none"> ・建設工事進捗状況、看護師の公募等の情報を市町広報等に掲載した。 ・医療センターニュースの発行（1回） ・ホームページをリニューアルし、診療情報の充実を図った。 <p>ホームページ年度末アクセス件数</p> <p>単年度 102,368件</p> <p>累計 198,668件</p>	3	3								
							<ul style="list-style-type: none"> ・広報、ホームページは住民にとって非常に重要な情報源であるため、わかりやすい情報提供をしていただきたい。 ・ホームページのアクセス件数から、地域住民等の関心と期待が伺われる。今後もホーム 								

									ページの充実に期待する。
5		予算(人件費の見積もりを含む)、収支計画及び資金計画							
				-	省略(財務諸表等による)		-		
6		短期借入金の限度額							
				-	・平成25年度における短期借入金はない。		-		
7		重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画							
				-	・平成25年度においては、重要な財産の譲渡等に関する計画はない。		-		
8		剰余金の使途							
				-	・平成25年度においては、該当する剰余金はない。		-		
9		料金に関する事項							
				-	・平成25年度においては、該当する料金はない。		-		
10		その他業務運営に関する重要事項(平成25年度)							
	(1)	施設及び設備に関する計画		-	・「第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」で記載したとおり計画どおり実施した。		-		
	(2)	積立金の処分に関する計画		-	・平成25年度においては、積立金の処分に関する計画はない。		-		